|  |  |
| --- | --- |
| 令和2年度（2020年度）用 | 小学校外国語科用 |

|  |
| --- |
| 「NEW HORIZON Elementary」  **臨時休業明けの**  **年間指導計画参考資料**  **【6年】** |

|  |
| --- |
| ※重要　　　　　　　　　　　～取扱いに当たっての留意事項～  ○表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とは，「学校の授業以外の場で学習したことを基に，授業で各活動が展開されること」を前提として記載しています。**学校以外の場のみで学習が完結するということではありません**ので，授業における配慮をお願いします。  ○ＱＲコードを活用し，音声や動画を視聴できる環境にない家庭の児童への配慮をお願いします。 |

令和2年（2020年）5月18日版

この資料は，児童の学びの保障を目的に，教科書の内容から「学校の授業で扱う必要がある教材・学習活動」と「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とに区別して，学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数，主な学習活動などをご提案するものです。

東京書籍

「NEW HORIZON Elementary」（第6学年）年間指導計画作成資料

| 月 | 単元名 | 単元の目標 | 時数 | 学習活動 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる  教材・学習活動 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 4 | Unit 1  This is me!  pp.6-13  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２）ア・イ，（３）①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：聞く，話す[やり取り・発表]，読む，書く  ★他教科との関連：社会，国語，道徳，総合 | 名前や好きなもの・こと，誕生日を発表することができる。  （自分のことを伝え，相手のことをよく知るために，名前や好きなこと，誕生日などについて，短い話を聞いてその概要が分かったり，伝え合ったり，話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり，書いたりすることができる。） | 8 | 1. 世界の子供たちの名前や好きなもの・こと，誕生日などについての自己紹介を聞く。 2. 名前や好きなもの・こと，誕生日などについて聞いたり，それらについてたずね合ったり，書いたりする。例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 3. 歌やチャンツ，ピクチャーディクショナリーなどを使いながら，国，動物，月，日付に関する語句や表現に慣れ親しむ。 4. ②で書きためた文をもとに「プロフィールカード」を作り，発表する。p.30に貼る。 5. 世界の国や文化，英語と日本語との違いについて考える。 6. 中国についての映像を視聴する。 7. 最初の音が共通の単語の音声を聞いたりして，英語の音に慣れ親しむ。 | ◆【①の一部】予習として，p.6やp.10のQRの音声や動画を繰り返し視聴して，Our Goalのねらいを把握する。  ◆【②の一部】予習として，p.10のQRの音声を聞いて，ピクチャーディクショナリーなどを使いながらp.86の４線に書き込む。  ◆【③の一部】p.7のQRから歌やチャンツを聞いたり，ピクチャーディクショナリーの国，動物，月，日付に関する語句や表現を視聴したりして，英語の音や文字に慣れ親しむ。  ◆【⑤の一部】予習として，pp.12-13を読んで，クイズのコーナーや「ことば探検」の誌面余白やノート等に，調べたことや考えたことを記入する。  ◆【⑥の一部】予習として，p. 13のQRから中国についての映像を視聴し，首都を選んだり，分かったことを記入したりする。  ◆【⑦の一部】予習として，p.90のQRの音声を聞きながら，Bb～Quiz①までを記入する。  （2.5時間） |
| 5 |
| Unit 2  How is your school life?  pp.14-21  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２）ア・イ，（３）①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：聞く，話す[やり取り・発表]，読む，書く  ★他教科との関連：社会，国語，道徳，総合 | 世界の子供たちの日常生活を知り，自分たちの生活について伝え合うことができる。  （自分のことを伝え，相手のことをよく知るために，世界の子供たちや自分たちの日常生活などについて，短い話を聞いてその概要が分かったり，伝え合ったり，話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり，書いたりすることができる。） | 8 | 1. 世界の子供たちの学校生活や日課，宝物などの日常生活についての話を聞く。 2. 登場人物の見ているテレビ番組や宝物などの日常生活ついて聞いたり，それらについて友達とたずね合ったりする。例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 3. 歌やチャンツ，ピクチャーディクショナリーなどを使いながら，乗り物，一日の時間，文房具，一日の生活，日常生活に関する語句や表現に慣れ親しむ。 4. ②で書きためた文をもとに「宝物紹介カード」を作り，発表する。 p.30に貼る。 5. 世界の人々の生活や，英語と日本語との違いについて考える。 6. 韓国についての映像を視聴する。 7. 最初の音が共通の単語の音声を聞いたりして，英語の音に慣れ親しむ。 | ◆【①の一部】予習として，p.14やp.18のQRの音声や動画を繰り返し視聴して，Our Goalのねらいを把握する。  ◆【②の一部】予習として，p.18のQRの音声を聞いて，ピクチャーディクショナリーなどを使いながらp.86の４線に書き込む。  ◆【③の一部】p.15のQRから歌やチャンツを聞いたり，ピクチャーディクショナリーの乗り物，一日の時間，文房具，一日の生活，日常生活に関する語句や表現を視聴したりして，英語の音や文字に慣れ親しむ。  ◆【⑤の一部】予習として，pp.20-21を読んで，クイズのコーナーや「ことば探検」の誌面余白やノート等に，調べたことや考えたことを記入する。  ◆【⑥の一部】予習として，p. 21のQRから韓国についての映像を視聴し，首都を選んだり，分かったことを記入したりする。  ◆【⑦の一部】予習として，p.90とp.91のQRの音声を聞きながら，Kk～Quiz②までを記入する。  （2.5時間） |
| 6 |
| Unit 3  Let’s go to Italy.  pp.22-29  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２）ア・イ，（３）①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：聞く，話す[やり取り・発表]，読む，書く  ★他教科との関連：社会，国語，道徳，総合 | 行ってみたい国や地域と，その理由を説明することができる。  （自分のことを伝え，相手のことをよく知るために，行ってみたいおすすめの国や地域と，その理由について，短い話を聞いてその概要が分かったり，伝え合ったり，話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり，書いたりすることができる。） | 8 | 1. 世界の有名な建物や食べ物などの話や，それらについてのクイズを聞く。また，旅行代理店のＣＭの音声などを聞く。 2. ＣＭで分かったことを友達とたずね合う。また，世界の国と有名なものについてメモしたり，たずね合ったりする。例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 3. 歌やチャンツ，ピクチャーディクショナリーなどを使いながら，国，様子，食べ物，味などに関する語句や表現に慣れ親しむ。 4. ②で書きためた文をもとに，「旅先案内カード」を作る。また，友達と協力してポスターを作って，発表する。「旅先案内カード」を p.31に貼る。 5. 世界遺産や，英語と日本語との違いについて考える。 6. オーストラリアについての映像を視聴する。 7. 最初の音が共通の単語の音声を聞いたりして，英語の音に慣れ親しむ。 | ◆【①の一部】予習として，p.22やp.26のQRの音声や動画を繰り返し視聴して，Our Goalのねらいを把握する。  ◆【②の一部】予習として，p.26のQRの音声を聞いて，ピクチャーディクショナリーなどを使いながらp.87の４線に書き込む。  ◆【③の一部】p.23のQRから歌やチャンツを聞いたり，ピクチャーディクショナリーの国，様子，食べ物，味などに関する語句や表現を視聴したりして，英語の音や文字に慣れ親しむ。  ◆【⑤の一部】予習として，pp.28-29を読んで，クイズのコーナーや「ことば探検」の誌面余白やノート等に，調べたことや考えたことを記入する。  ◆【⑥の一部】予習として，p. 29のQRからオーストラリアについての映像を視聴し，首都を選んだり，分かったことを記入したりする。  ◆【⑦の一部】予習として，p.91のQRの音声を聞きながら，Ss～Quiz③までを記入する。  （2.5時間） |
| 7  7 |
| Check Your  Steps 1  外国の人にメッセージを伝えよう  pp.30-31  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２）ア・イ，（３）①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：話す[発表] | 外国の人にメッセージを伝えることができる。  （外国の人にメッセージを伝えるために，自分の名前や好きなこと，日常生活，宝物，行ってみたい国などについて，話すことができる。） | 2 | 1. 児童が知っている外国の人にメッセージを伝えるという想定で，その人の説明や感想などを考えてメッセージカードを作り，スピーチをする。 | ※Check Your Steps 1は総括的評価のための単元と位置付けているため，本時の全活動を「授業で扱う必要があるもの」と考える。評価の結果，フィードバックを要する部分については，Unit 1～3の該当箇所に立ち返り，適宜補って学習する。 |
| 9 | Unit 4  Summer Vacations in the Ｗorld  pp.34-41  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２） ア・イ，（３）①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：聞く，話す[やり取り・発表]，読む，書く  ★他教科との関連：社会，国語，道徳，総合 | 世界の夏休みの過ごし方を知り，自分の思い出を紹介することができる。  （自分のことを伝え，相手のことをよく知るために，世界と日本の夏休みの過ごし方や自分たちの思い出を紹介することなどについて，短い話を聞いてその概要が分かったり，伝え合ったり，話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり，書いたりすることができる。） | 8 | 1. 登場人物の夏休みの思い出についての話を聞く。 2. 夏休みの思い出や昨日食べたものについて友達とたずね合ったり，例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 3. 歌やチャンツ，ピクチャーディクショナリーなどを使いながら，したこと，自然，食べ物，デザート，様子に関する語句や表現に慣れ親しむ。 4. ②で書きためた文をもとに「夏休みの記録メモ」を作り，発表する。 p.60に貼る。 5. 世界の夏休みや，英語と日本語との違いについて考える。 6. アメリカについての映像を視聴する。 7. 最初の音が共通の単語の音声を聞いたりして，英語の音に慣れ親しむ。 | ◆【①の一部】予習として，p.34やp.38のQRの音声や動画を繰り返し視聴して，Our Goalのねらいを把握する。  ◆【②の一部】予習として，p.38のQRの音声を聞いて，ピクチャーディクショナリーなどを使いながらp.87の４線に書き込む。  ◆【③の一部】p.35のQRから歌やチャンツを聞いたり，ピクチャーディクショナリーのしたこと，自然，食べ物，デザート，様子に関する語句や表現を視聴したりして，英語の音や文字に慣れ親しむ。  ◆【⑤の一部】予習として，pp.40-41を読んで，クイズのコーナーや「ことば探検」の誌面余白やノート等に，調べたことや考えたことを記入する。  ◆【⑥の一部】予習として，p. 41のQRからアメリカについての映像を視聴し，首都を選んだり，分かったことを記入したりする。  ◆【⑦の一部】予習として，p.92のQRの音声を聞きながら，Aa～Quiz⑥までを記入する。  （2.5時間） |
| 10  10 |
| Unit 5  We all live on  the Earth.  pp.42-49  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２） ア・イ，（３）①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：聞く，話す[やり取り・発表]，読む，書く  ★他教科との関連：理科，国語，社会，道徳，総合 | 地球に暮らす生き物について考え，そのつながりを発表することができる。  （地球に暮らす生き物について考えるために，それら生き物どうしのつながりなどについて，短い話を聞いてその概要が分かったり，伝え合ったり，話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり，書いたりすることができる。） | 8 | 1. 地球に暮らす生き物がどこで暮らし，何を食べているのかなどについての話を聞く。 2. 生き物がどこで暮らし，何を食べているのかなどについて友達とたずね合ったり，巻末絵カードを置いたりする。例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 3. 歌やチャンツ，ピクチャーディクショナリーなどを使いながら，海の生き物，自然，からだ，動物，虫に関する語句や表現に慣れ親しむ。 4. ②で書きためた文をもとに「フードチェインカード」を作った上で，グループで食物連鎖のポスターを作り，発表する。 p.60に貼る。 5. 環境や，英語と日本語との違いについて考える。 6. ブラジルについての映像を視聴する。 7. 単語の音声を聞いて，単語を書いたり，絵に合う文字を線で結んだりして英語の音に慣れ親しむ。 | ◆【①の一部】予習として，p.42やp.46のQRの音声や動画を繰り返し視聴して，Our Goalのねらいを把握する。  ◆【②の一部】予習として，p.46のQRの音声を聞いて，ピクチャーディクショナリーなどを使いながらp.88の４線に書き込む。  ◆【③の一部】p.43のQRから歌やチャンツを聞いたり，ピクチャーディクショナリーの海の生き物，自然，からだ，動物，虫に関する語句や表現を視聴したりして，英語の音や文字に慣れ親しむ。  ◆【⑤の一部】予習として，pp.48-49を読んで，クイズのコーナーや「ことば探検」の誌面余白やノート等に，調べたことや考えたことを記入する。  ◆【⑥の一部】予習として，p. 49のQRからブラジルについての映像を視聴し，首都を選んだり，分かったことを記入したりする。  ◆【⑦の一部】予習として，p.92とp.93のQRの音声を聞きながら，音つなぎ①～Quiz⑨までを記入する。  （2.5時間） |
| 11 |
| Unit 6  Let’s think about our food.  pp.50-59  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２） ア・イ，（３）①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：聞く，話す[やり取り・発表]，読む，書く  ★他教科との関連：算数，社会，保健，国語，家庭，総合，道徳 | 食材を通じて世界のつながりを考え，メニューを発表することができる。  （世界と日本との関係を知るために，食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて，短い話を聞いてその概要が分かったり，伝え合ったり，話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に，文を読んだり，書いたりすることができる。） | 8 | 1. 登場人物が食べたものや産地，栄養素のグループについての話を聞く。 2. 食べ物の産地や栄養素のグループについて，チラシや絵カードを使って友達とたずね合ったり，例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 3. 歌やチャンツ，ピクチャーディクショナリーなどを使いながら，食べ物，食事，食材，果物，野菜に関する語句や表現に慣れ親しむ。 4. ②で書きためた文をもとに「オリジナルカレーメモ」を作成する。またグループで「オリジナルカレー」を考えて発表する。 p.61に貼る。 5. 外国から来る食べ物や，英語と日本語との違いについて考える。 6. スイスについての映像を視聴する。 7. 単語の音声を聞いて，単語を書いたり，絵に合う文字を線で結んだりして英語の音に慣れ親しむ。 | ◆【①の一部】予習として，p.50やp.54のQRの音声や動画を繰り返し視聴して，Our Goalのねらいを把握する。  ◆【②の一部】予習として，p.54のQRの音声を聞いて，ピクチャーディクショナリーなどを使いながらp.88の４線に書き込む。  ◆【③の一部】p.51のQRから歌やチャンツを聞いたり，ピクチャーディクショナリーの食べ物，食事，食材，果物，野菜に関する語句や表現を視聴したりして，英語の音や文字に慣れ親しむ。  ◆【⑤の一部】予習として，pp.58-59を読んで，クイズのコーナーや「ことば探検」の誌面余白やノート等に，調べたことや考えたことを記入する。  ◆【⑥の一部】予習として，p. 59のQRからスイスについての映像を視聴し，首都を選んだり，分かったことを記入したりする。  ◆【⑦の一部】予習として，p.93とp.94のQRの音声を聞きながら，音つなぎ⑥～Quiz⑫までを記入する。  （2.5時間） |
| 12 |
| Check Your  Steps 2  世界と自分のつながりを紹介しよう  pp.60-61  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２） ア・イ，（３）①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：話す[発表] | 世界と自分のつながりを発見して紹介することができる。  （世界と自分のつながりを紹介するために，持ち物や動物，食べ物などについて，話すことができる。） | 2 | 1. 持ち物，動物，食べ物などの身の回りのものから世界と自分のつながりを探してポスターを作り，スピーチをする。 | ※Check Your Steps 2は総括的評価のための単元と位置付けているため，本時の全活動を「授業で扱う必要があるもの」と考える。評価の結果，フィードバックを要する部分については，Unit 1～6の該当箇所に立ち返り，適宜補って学習する。 |
| 1 | Unit 7  My Best  Memory  pp.64-71  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２）ア・イ，（３） ①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：聞く，話す[やり取り・発表]，読む，書く  ★他教科との関連：社会，国語，道徳，総合 | 小学校生活の思い出を伝え合うことができる。  （自分のことを伝え，相手のことをよく知るために，小学校生活の思い出などについて，短い話を聞いてその概要が分かったり，伝え合ったり，話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に，文を読んだり，書いたりすることができる。） | 8 | 1. 登場人物や世界の子供たちの小学校生活の思い出や学校行事についての話を聞く。 2. 学校行事や修学旅行でしたこと，楽しんだことなどについてたずね合ったり，例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 3. 歌やチャンツ，ピクチャーディクショナリーなどを使いながら，学校行事，したこと，建物など，動作などに関する語句や表現に慣れ親しむ。 4. ②で書きためた文をもとに「アルバムシート」を作り，グループで紹介し合う。 p.80に貼る。 5. 世界の学校生活や，英語と日本語との違いについて考える。 6. ガーナについての映像を視聴する。 7. 最初の音が二文字で一つの音になる単語の音声を聞いたりして，英語の音に慣れ親しむ。 | ◆【①の一部】予習として，p.64やp.68のQRの音声や動画を繰り返し視聴して，Our Goalのねらいを把握する。  ◆【②の一部】予習として，p.68のQRの音声を聞いて，ピクチャーディクショナリーなどを使いながらp.89の４線に書き込む。  ◆【③の一部】p.65のQRから歌やチャンツを聞いたり，ピクチャーディクショナリーの学校行事，したこと，建物など，動作などに関する語句や表現を視聴したりして，英語の音や文字に慣れ親しむ。  ◆【⑤の一部】予習として，pp.70-71を読んで，クイズのコーナーや「ことば探検」の誌面余白やノート等に，調べたことや考えたことを記入する。  ◆【⑥の一部】予習として，p. 71のQRからガーナについての映像を視聴し，首都を選んだり，分かったことを記入したりする。  ◆【⑦の一部】予習として，pp.94-95のQRの音声を聞きながら，ch～Quiz⑬までを記入する。  （2.5時間） |
| 2 |
| Unit 8  My Future,  My Dream  pp.72-79  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２）ア・イ，（３） ①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：聞く，話す[やり取り・発表]，読む，書く  ★他教科との関連：社会，国語，道徳，総合 | 中学校生活や将来について考え，夢を発表することができる。  （自分のことを伝え，相手のことをよく知るために，中学校生活や将来の夢などについて，その概要が分かったり，伝え合ったり，話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に，文を読んだり，書いたりすることができる。） | 8 | 1. 小学生と中学生の登場人物の，中学校生活や将来の夢についての話を聞く。 2. 中学校で楽しみたい学校行事や入りたい部活動，得意なこと，将来なりたい職業などについてたずね合ったり，例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 3. 歌やチャンツ，ピクチャーディクショナリーなどを使いながら，部活動や学校行事，動作など，教科，職業に関する語句や表現に慣れ親しむ。 4. ②で書きためた文をもとに「夢宣言カード」を作り，スピーチをする。 p.81に貼る。 5. 世界とつながる仕事や，英語と日本語との違いについて考える。 6. サウジアラビアについての映像を視聴する。 7. 「名前読み」となる音を含む単語の音声を聞いたりして，英語の音に慣れ親しむ。 | ◆【①の一部】予習として，p.72やp.76のQRの音声や動画を繰り返し視聴して，Our Goalのねらいを把握する。  ◆【②の一部】予習として，p.76のQRの音声を聞いて，ピクチャーディクショナリーなどを使いながらp.89の４線に書き込む。  ◆【③の一部】p.73のQRから歌やチャンツを聞いたり，ピクチャーディクショナリーの部活動や学校行事，動作など，教科，職業に関する語句や表現を視聴したりして，英語の音や文字に慣れ親しむ。  ◆【⑤の一部】予習として，pp.78-79を読んで，クイズのコーナーや「ことば探検」の誌面余白やノート等に，調べたことや考えたことを記入する。  ◆【⑥の一部】予習として，p. 79のQRからサウジアラビアについての映像を視聴し，首都を選んだり，分かったことを記入したりする。  ◆【⑦の一部】予習として，p.95のQRの音声を聞きながら，名前読みの音①～Quiz⑭までを記入する。  （2.5時間） |
| 3 |
| Check Your  Steps 3  寄せ書きのメッセージを伝えよう  pp.80-81  ◎学習指導要領の内容：（１）ア・イ・ウ・エ，（２）ア・イ，（３） ①ア・イ・ウ・エ・オ，②ア・イ，３（１）（２）（３）  ★中心領域：話す[発表] | クラスのみんなに寄せ書きのメッセージを伝えることができる。  （寄せ書きのメッセージを伝えるために，小学校の思い出や自分のなりたいことについて，話すことができる。） | 2 | 1. 卒業記念としてクラスのみんなに伝えたいメッセージを寄せ書きに書く。 | ※Check Your Steps 3は総括的評価のための単元と位置付けているため，本時の全活動を「授業で扱う必要があるもの」と考える。評価の結果，フィードバックを要する部分については，Unit 1～8の該当箇所に立ち返り，適宜補って学習する。 |

20/70時間